

ていばーく所蔵資料紹介

## 日本最初の郵便ポスト 書状集め箱



明治4年3月1日（新暦4月20日）に東京、京都、大阪の3都市と東海道の各宿駅間に郵便の取扱いが開始されると、最初の郵便ポストが東京市内に12ヶ所、京都市内に5ヶ所、大阪市内に8ヶ所、東海道の各宿駅に「上り方」と「下り方」の2個ずつが設置されました。

最初の郵便ポストは木製で書状集め箱、集信箱などと呼ばれ都市用と街道筋用とは形が異なっていました。

写真右が都市用のもので雨除けの屋根がついています。写真左は街道筋用のもので家屋の軒下に設置されたためか屋根がありません。

ポストの設置場所（箱場）には郵便と書かれた目印の旗を立てられ、郵便箱見守人が配置されていました。